I-O DATA

B-MANU201331-01

はじめにお読みください

HDCR-UKシリーズ

この度は、「HDCR-UKシリーズ」（以下、本製品と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

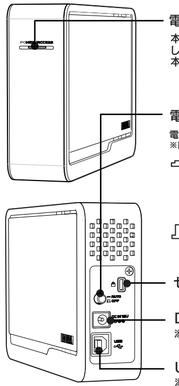
内容物の確認

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- ☑ はじめにお読みください（1枚）［本紙］
- ☐ Windows版セットアップガイド（1枚）
- ☐ Mac OS版セットアップガイド（1枚）
- ☐ ACアダプター（1個）
- ☐ USBケーブル（1本）［約1m］



☐ ハードディスク（1台）



※縦置きでご利用ください。

シリアル番号（S/N）をメモします

シリアル番号（S/N）は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：ABC0987654ZX）
▼シリアル番号（S/N）を下の枠にメモしてください。

シリアル番号（S/N）は以下の際に必要な場合があります。
■ユーザー登録
➡ http://www.iodata.jp/regist/
■ファームウェア等のダウンロード
➡ http://www.iodata.jp/lib/

動作環境

対応機種	■USB（2.0/1.1）インターフェイスを標準装備したパソコン ※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。 ※USB2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 1.1として動作します。 ■東芝ハイビジョン液晶テレビ<レグザ> ZX9000, Z9000, H9000, R9000, ZX8000, ZH8000, Z8000, H8000, ZH7000, Z7000, H7000, FH7000 ■東芝ハイビジョンレコーダー<ヴァルディア> RD-X9, RD-S1004K, RD-S304K
対応OS	Windows 7※、Windows Vista®※、Windows XP※ ※64ビット/32ビット対応 Windows 2000 / Mac OS X 10.1～10.6 （注）サポートソフトウェアの対応OSは上記と異なる場合があります。詳しくは各ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。 サポートソフトウェアについては別紙「Windows版セットアップガイド」の【サポートソフトウェアについて】をご覧ください。

より詳しい対応機種情報は対応検索エンジン［PIO］をご覧ください　http:/www.iodata.jp/pio/

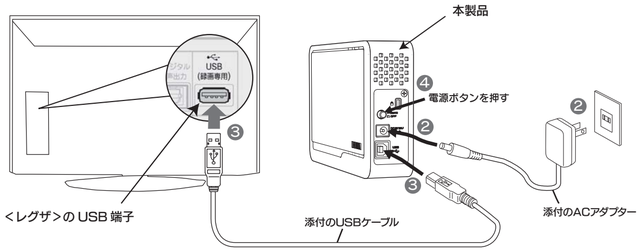
パソコンと接続してご利用の場合は、以下にご注意ください。
●起動用ドライブとしてはご使用いただけません。　●長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

<レグザ>と接続する

※以下の手順は、<レグザ>ZX8000シリーズの例を記載しています。

<レグザ>に接続します

1. <レグザ>の電源をオフします。
2. 添付のACアダプターを本製品と電源コンセントに接続します。
3. 添付のUSBケーブルで<レグザ>のUSB端子と本製品を接続します。
   ※USB端子の位置は<レグザ>の取扱説明書をご覧ください。
4. 本製品の電源ボタンを押します。



<レグザ>に本製品を登録します

ご注意
●機器の登録を行うと本製品の内容はすべて消去されます。
大事なデータは他のハードディスクなどにバックアップしてください。機器の登録後は、本製品はレグザ専用となります。
●<レグザ>への本製品の登録は、はじめて本製品を<レグザ>に接続したときのみです。次回からは必要ありません。

1. <レグザ>の電源をオンにすると、自動で本製品を認識し、以下のメッセージが表示されます。



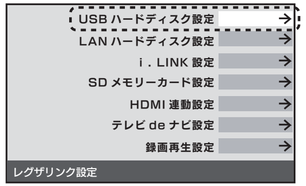
※左記画面が表示されない場合はレグザのリモコンで以下の操作を行ってください。
①［設定メニュー］ボタン（ふたの中）を押します。
②［レグザリンク設定］を選択し、［決定］ボタンを押します。
③［USB ハードディスク設定］を選択し、［決定］ボタンを押します。
④［機器の登録］を選択し、［決定］ボタンを押します。

2. ［はい］を選択し、［決定］ボタンを押します。以降は、画面の指示にしたがって操作してください。
3. 登録が終了しましたら、次に動作テストを行ってください。

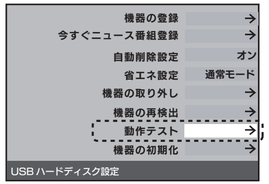
動作テストをします

本製品で正常に録画および再生ができるかをテストします。

1. ［設定メニュー］ボタン（ふたの中）を押します。
2. ［レグザリンク設定］を選択し、［決定］ボタンを押します。
3. ［USB ハードディスク設定］を選択し、［決定］ボタンを押します。



4. ［動作テスト］を選択し、［決定］ボタンを押します。
［決定］ボタンを押すとテストが始まります。終了までに数分かかります。



テスト結果

以下のテスト結果が表示されます。テスト結果が［OK］になった動作ができます

録画	ハイビジョン画質で録画ができるかテストします。
録画中の再生	ハイビジョン画質で録画しながら再生できるかテストします。
録画中の早見早聞	録画中に早見早聞ができるかテストします。

本製品を取り外すときは

本製品を取り外すときは、以下の手順で行ってください。

●<レグザ>の電源を切ってから、本製品を取り外す場合
<レグザ>の電源を切って、本製品の電源ランプが消灯してから本製品を取り外します。

●<レグザ>の電源が入っている状態で、本製品を取り外す場合
1. <レグザ>の取扱説明書を参照して、「機器の取り外し」を行います。
2. 本製品を取り外します。



ご注意
本製品に録画中などに誤って取り外しを行うと、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

使用上のご注意

東芝ハイビジョン液晶テレビ＜レグザ＞やハイビジョンレコーダー＜ヴァルディア＞に接続してお使いいただく際は、以下にご注意ください。

●本製品と＜ヴァルディア＞との接続手順については、ご使用の＜ヴァルディア＞のマニュアル「準備編」をご覧ください。
●パソコンやハイビジョンテレビ＜レグザ＞、ハイビジョンレコーダー＜ヴァルディア＞と併用して使用することはできません。
＜レグザ＞や＜ヴァルディア＞で初期化しますと、それぞれの製品専用フォーマットになります。
●＜レグザ＞や＜ヴァルディア＞に接続してご利用の際には、それぞれの製品の取り外し手順にしたがって取り外してください。
録画や再生中に本製品を取り外しますと、故障の原因となります。
●本製品と＜レグザ＞を接続する場合、＜レグザ＞に電源連動してON/OFFします。＜レグザ＞は操作しない場合も、番組表の更新等、内部情報の更新のため、ハードディスクの電源が入る場合があります。

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告、注意表示〉

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

この記号は禁止の行為を告げるものです。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

⚠警告

本製品を修理・改造・分解しない。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜く。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本体を濡らさない。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

■ 電源（AC アダプター・ケーブル・プラグ）について

●ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使用しない
ケーブルから発煙したり火災の原因になります。

●AC100V（50/60Hz）以外のコンセントに接続しない
発熱、火災の恐れがあります。

●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わない
火災、感電の原因になります。

●ゆるいコンセントに接続しない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して火災の原因になります。

●電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。

●添付のACアダプターや接続ケーブルは、他の機器に接続しない
添付の電源ケーブルおよびACアダプターは本機専用です。他の機器に取り付けると、火災や感電の原因となることがあります。

●じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使用しない
火災の原因になります。

使用上のご注意

●本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所
●温度差の激しい場所　●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
●水気の多い場所（台所、浴室など）　●傾いた場所
●腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど）
●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない　●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

譲渡・廃棄の際の注意

データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください

本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として、情報が漏洩してしまう可能性がありえます。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

弊社製「DiskRefresher Deluxe LE」を、サポートライブラリからダウンロードしてご利用いただけます。詳しくは別紙「Windows版セットアップガイド」の【サポートソフトウェアについて】をご覧ください。

ハードディスク上のソフトウェアについて

ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

ハードウェア仕様

インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1
電源仕様	AC100V±10%　50/60Hz
使用温度範囲	5～35℃（パソコンの動作する範囲であること）
使用湿度範囲	20～80% （結露なきこと、パソコンの動作する範囲であること）
本体質量	約1.0kg（本体のみ）
外形寸法	42(W)×185(D)×120(H)mm （本体のみ）

パソコンでのフォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

●本製品の容量：1GB=1,000MB、1MB=1,000,000Bで計算
●OS上で表示される容量：1GB=1,024MB、1MB=1,048,576Bで計算

例）500GBのハードディスクの場合

仕様容量	約500GB（＝約500,000MB）
OS上の表示	約465GB（＝約476,837MB）

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

1 弊社ホームページの［製品Q&A］をご確認ください

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

2 それでも解決できない場合は･･･

サポートセンターにお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
　　アイ・オー・データ第２ビル
　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3688**　東京…**03-3254-1095**
　　※受付時間　9:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて
■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。
（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご と り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、「保証規定」の保証適応外に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●以下をメモに控え、お手元に置いてください
製品名 / シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）/ 送付日時

●これらを用意してください
■本製品の保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］ / 日中に連絡可能な電話番号 / 使用環境（機器構成、OSなど） / 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及びその書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaロゴは、米国または他国における Microsoft Corporationの登録商標です。
●Macintosh、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその商標は、米国Apple Inc.の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホームページ：**http://www.iodata.jp/support/**

2010.01.15

Copyright (C) 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.